



本場のバレエ学び糧に

「バレエの本場ロシアで学べるめったにない機会。少しでも上達して自分の糧にしたい」と話すのは、玉野高2年の山本鈴さん(17)。9月27日、世界的なバレエ学校として知られる「ワガ

ノワ・バレエ・アカデミー」のサマースクールに参加する。帝政時代から約280年

は岡山市北区野田にある

エ教室に通っていたのをきっかけに4歳からバレエを始めた。中学生から

(矢吹喜一郎)

の歴史を誇る同アカデミー。ロシアの古都サンクトペテルブルクにあり、名門マリインスキー・バレエ団ともつながりが深い。サマースクールでは現役教師から直接指導を受けられるほか、珍しい傾斜した床のスタジオでレッスンも行える。

山本さんは、友達がバレ

バレエ教室で練習を重ねる。今年2月に参加した「プログラムフォーコンペティション in 岡山シンフォニーホール」で将来性を見込まれ、サマースクールへの参加が認められた。

「サマースクールに行くことが決まって、信じられないくらいうれしかった」と話す山本さん。「自分の強みは細かい動きまで丁寧に表現すること。将来は見てくれる人を感動させるプロのバレエダンサーになりたい」と目標を掲げる。

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。